



平成28年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年12月3日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社総合臨床ホールディングス
コード番号 2399 URL <http://www.sogo-holdings.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 立川 憲之
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 登内 貴明 (TEL) 03-6901-6080
四半期報告書提出予定日 平成27年12月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年7月期第1四半期の連結業績(平成27年8月1日～平成27年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年7月期第1四半期	1,291	△20.8	106	△63.4	109	△63.0	22	△87.7
27年7月期第1四半期	1,630	5.9	292	51.7	294	51.3	184	138.3

(注) 包括利益 28年7月期第1四半期 5百万円(△96.3%) 27年7月期第1四半期 157百万円(359.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年7月期第1四半期	1.10	1.09
27年7月期第1四半期	9.34	9.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年7月期第1四半期	7,792	5,276	66.3	250.99
27年7月期	7,873	5,491	68.2	261.27

(参考) 自己資本 28年7月期第1四半期 5,167百万円 27年7月期 5,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年7月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年7月期	—	—	—	—	—
28年7月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年7月期の連結業績予想(平成27年8月1日～平成28年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,757	△12.4	287	△37.6	297	△36.4	171	△39.4	8.35
通期	6,181	4.3	840	24.6	858	25.5	512	22.5	24.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年7月期1Q	21,548,000株	27年7月期	21,548,000株
② 期末自己株式数	28年7月期1Q	961,043株	27年7月期	991,643株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年7月期1Q	20,566,668株	27年7月期1Q	19,718,703株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善されるなか、個人消費の底堅い推移、企業収益の改善等、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国等の景気の下振れが、わが国の景気を下押しするリスク要因となっております。

当社グループの主要事業であるSMO（治験施設支援機関）業界におきましては、治験依頼者である製薬会社の開発領域について、がんや中枢神経系等の難治性疾患分野へのシフトが鮮明となり、試験内容の高度化にともなって、CRO（開発業務受託機関）及びSMOにより効率的かつ高品質なサービスを総合的に提供することが求められております。また、臨床研究分野におきましては、厚生労働省において法規制が検討され、日本における臨床研究の質を高める体制整備が進められており、業界各社が対策を模索している状況です。

当社グループは、このような状況に対応するため、グループ各社間の連携を強化し、品質の更なる向上に努めるとともに、企画提案型営業の強化、プロジェクト管理体制の充実、新会社の設立等、各種施策を実施してまいりました。また、平成27年9月に、EPSホールディングス株式会社（以下「EPSHD」といいます。）と経営統合を行うため株式交換契約を締結し、平成27年12月開催予定の両社株主総会の承認後、平成28年1月1日に経営統合する予定です。

当第1四半期連結累計期間におきましては、受託済み案件が順調に進捗し、業績は計画どおりとなりました。しかしながら、前年同四半期には耳鼻科、皮膚科領域等の試験期間が短くかつ組入れ易い、採算のよい案件の完了が比較的集中していたこと等により、売上高及び利益は前年同四半期を下回っております。また、EPSHDとの株式交換に関わる調査費用等を、経営統合関連費用として特別損失に計上しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,291百万円（前年同四半期比20.8%減）、営業利益106百万円（前年同四半期比63.4%減）、経常利益109百万円（前年同四半期比63.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円（前年同四半期比87.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて94百万円増加し、5,416百万円となりました。これは、現金及び預金が185百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が100百万円、仕掛品が126百万円、繰延税金資産が37百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円減少し、2,376百万円となりました。これは、のれんが144百万円、投資有価証券が13百万円減少したこと等によります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて80百万円減少し、7,792百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて135百万円増加し、2,416百万円となりました。これは、未払法人税等が62百万円減少したものの、前受金が12百万円、賞与引当金が114百万円、流動負債のその他が66百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0百万円減少し、99百万円となりました。これは、繰延税金負債が3百万円増加したものの、長期借入金が4百万円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて134百万円増加し、2,515百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて214百万円減少し、5,276百万円となりました。これは、資本剰余金が187百万円、利益剰余金が16百万円、その他有価証券評価差額金が9百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月期の連結業績予想につきましては、平成27年9月10日付「平成27年7月期決算短信」にて発表の第2四半期業績予想及び通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。

また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(3)、連結会計基準第44-5項(3)及び事業分離等会計基準第57-4項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、過去の期間のすべてに新たな会計方針を遡及適用した場合の当第1四半期連結会計期間の期首時点の累積的影響額を資本剰余金及び利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首において、のれんが123百万円及び資本剰余金が186百万円減少しております。また、利益剰余金が63百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,596,802	1,411,598
受取手形及び売掛金	1,909,073	2,009,344
仕掛品	1,534,845	1,661,436
繰延税金資産	133,537	171,363
その他	149,699	165,033
貸倒引当金	△2,750	△2,750
流動資産合計	5,321,208	5,416,026
固定資産		
有形固定資産		
建物	98,986	98,986
減価償却累計額	△62,974	△64,396
建物(純額)	36,012	34,589
その他	100,548	100,987
減価償却累計額	△82,713	△84,470
その他(純額)	17,834	16,517
有形固定資産合計	53,847	51,106
無形固定資産		
のれん	1,070,779	926,045
その他	105,742	91,603
無形固定資産合計	1,176,521	1,017,648
投資その他の資産		
投資有価証券	1,167,700	1,154,000
繰延税金資産	8,899	7,307
その他	144,888	146,799
投資その他の資産合計	1,321,487	1,308,106
固定資産合計	2,551,856	2,376,862
資産合計	7,873,065	7,792,889

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,530	16,497
短期借入金	64,891	61,891
未払法人税等	127,309	64,619
前受金	1,228,681	1,241,040
賞与引当金	132,958	247,657
受注損失引当金	211,428	215,546
その他	502,121	568,957
流動負債合計	2,280,921	2,416,209
固定負債		
長期借入金	32,375	28,152
繰延税金負債	46,214	49,717
その他	21,620	21,833
固定負債合計	100,210	99,702
負債合計	2,381,131	2,515,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,364,517	1,364,517
資本剰余金	2,055,859	1,867,944
利益剰余金	2,173,743	2,156,762
自己株式	△339,457	△328,982
株主資本合計	5,254,663	5,060,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,077	106,797
その他の包括利益累計額合計	116,077	106,797
新株予約権	38,588	34,959
非支配株主持分	82,604	74,976
純資産合計	5,491,934	5,276,977
負債純資産合計	7,873,065	7,792,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成26年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)
売上高	1,630,232	1,291,908
売上原価	1,009,898	857,615
売上総利益	620,334	434,292
販売費及び一般管理費	327,875	327,301
営業利益	292,458	106,990
営業外収益		
受取利息	134	148
受取配当金	2,400	2,400
その他	239	0
営業外収益合計	2,773	2,549
営業外費用		
支払利息	243	192
その他	40	99
営業外費用合計	284	292
経常利益	294,947	109,247
特別損失		
固定資産除却損	793	-
経営統合関連費用	-	61,125
特別損失合計	793	61,125
税金等調整前四半期純利益	294,153	48,122
法人税、住民税及び事業税	147,174	61,343
法人税等調整額	△33,370	△28,310
法人税等合計	113,804	33,032
四半期純利益	180,348	15,090
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,824	△7,627
親会社株主に帰属する四半期純利益	184,173	22,718

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成26年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)
四半期純利益	180,348	15,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,558	△9,280
その他の包括利益合計	△22,558	△9,280
四半期包括利益	157,790	5,810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,615	13,438
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,824	△7,627

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」等を適用しております。この結果、資本剰余金が186百万円減少し、利益剰余金が63百万円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。